



平成 29 年度第 1 回理事会議事録

公益社団法人 静岡県栄養士会

開催日時 平成 29 年 4 月 23 日(日)13:00~18:00

開催場所 静岡県栄養士会事務所

出席役員 ○出席 ×欠席

職域事業部	会長	副会長	〃	学校	〃	公衛	〃	研究	〃	勤労	〃
氏名	坪井	岡本	新井	渡瀬	長谷川	赤堀	大瀧	篠原	小嶋	福山	矢ノ下
出欠	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
職域事業部	地域	〃	〃	〃	医療	〃	〃	〃	福祉	〃	〃
氏名	若林	石垣	池谷	原田	久保田	古橋	渡邊	鈴木	寺田	諏訪	田森
出欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
監事	秋谷	紅林									
出欠	○	×									

開 会 定刻に至ったため、新井副会長が出席理事を確認、出席者が過半数に達しているので理事会が成立する旨を報告し、開会を宣言する。

議 長

定款第 30 条第 1 項に基づき坪井会長がこれにあたる。

書記の選出

議長により、本理事会の書記に、医療事業部の渡邊理事と鈴木理事が指名された。

1 会長あいさつ

厚生労働省より「メタボリックシンドローム症候群を予防するため、特定健診の受診者が少ない企業の健康保険組合に対し、財政的なペナルティを大幅に強化する方針を固めた」との方向性が示された。しっかりと情報を収集し、対応していく必要がある。

2 前回議事録の確認

- ・平成 28 年度第 9 回理事会議事録（案）

事前メール配信により確認済み。全会一致で承認された。

3 代表理事の業務報告（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 91 条第 2 項）

(1)会長

3 月 21 日 静岡県委託事業「食の環境整備事業（栄養バランスの教育）に関する検討会」（県庁）

3 月 22 日 ふじのくに健康寿命日本一推進県民会議（県庁）

4 月 6 日 静岡英和学院短期大学部オリエンテーション講話（英和短期大学）

4 月 19 日 静岡県中部看護学校特別講義「地域包括ケア」（焼津：中部看護学校）

- 4月19日 静岡県栄養士会平成28年度監査（事務所）  
無事終了した。今年度は赤字を出さずに終えることができた。
- 4月19日 静岡県衛生課と委託事業打合せ（事務所）
- 4月20日 静岡県健康増進課長への挨拶及び委託事業打合せ（県庁）

## (2)岡本副会長

- 4月22日23日 日本栄養士会医療事業部 企画委員会 全国リーダー研修会
- 4月23日 地区代表者会議（事務所）

## (3)新井副会長

- 3月21日 静岡県委託事業「食の環境整備事業（栄養バランスの教育）に関する検討会」（県庁）
- 4月19日 静岡県栄養士会平成28年度監査（事務所）
- 4月19日 静岡県衛生課と委託事業打合せ（事務所）
- 4月23日 地区代表者会議（事務所）

## 4 報告事項

### (1)内部監査 報告（坪井会長）

平成29年4月19日（水）13時30分～

秋谷喜志子、紅林真佐代 両監事により、平成28年度公益社団法人静岡県栄養士会事業監査を実施していただき、特に問題を指摘されることはなく、終了した。

出席者：坪井会長、新井副会長、小野田事務局長、鈴木栄養ケア・ステーション担当事務職員、安倍会員管理担当事務職員

### (2)研修部

#### ① 3/25-3/26 生涯教育基本研修会（DVD）

##### ○参加者

- 3/25 午後1（4-1）10名、（4-2）8名、（4-3）1名、（4-4）0名  
午後2（4-1）0名、（4-2）8名、（4-3）9名、（4-4）1名  
午後3（4-1）1名、（4-2）0名、（4-3）5名、（4-4）3名
- 3/26 午前（4-1）13名、（4-2）2名、（4-3）6名、（4-4）9名  
午後演習 22名

##### ○DVD アンケート結果（37名回収） 別紙参照

- ・良く理解できた、理解できた 70.5%、ふつう 26.5%、あまり理解できなかった 2.9%
- ・音声) 十分聞き取れた 91.9%
- ・映像) 見やすかった 86.5%、やや見やすかった 13.5%
- ・時間) ちょうどよい 91.7%
- ・今回のDVD研修は声、速度、ともに聞き取りやすく、内容も分かりやすかったと思います。
- ・今後もこのような内容で(DVD)必須研修を実施していただけたら嬉しいです。
- ・DVDであればもっと県内各地で開催可能かと思い、期待しています。

→概ね好評であった。アンケートの意見を今後の運営に反映させ、継続していく。

○演習アンケート結果 (18名) 別紙参照

- ・時間)大変満足、やや満足 82.3%
  - ・グループワーク)積極的に参加できた 62.5%
  - ・先日の講義の内容が今日ですとんと落ちました。学生のころは「？」となっていた PES について理解が深まりました
  - ・演習でふだん PES を使っている方と話せたので、とても参考になりました。GW 時は職種でグループを組んでいただけると今日のような濃いお話ができると感じました。
  - ・GW があると理解が深まると感じました。GW のある研修会が増えると嬉しいです。
- 概ね好評であった。アンケートの意見を今後の運営に反映させ、継続していく。

## ② 生涯教育単位認定

A他団体単位申請 4件、B生涯学習単位振替 2件 →4/12(水)認定作業済

## ③ 日栄委託事業「指導者の為の健康・栄養セミナー-スポーツ栄養-」(大塚製薬)

11月3日(金・祝日)午後、あざれあ大会議室

## (3) 医療事業部 (久保田理事)

4/22・23 医療事業部全国リーダー研修会報告

- ・全国栄養士大会 8/6(日)7(月) パシフィコ横浜 栄養改善学会とは別に開催する。  
参加費 5,000円 各事業部での講演等。栄養週間と抱合せる。
- ・認定管理栄養士 がん、腎臓病、糖尿病、摂食嚥下。在宅専門管理栄養士制度はこれから。  
日本腎臓病学会が腎臓病療養指導士制度を立ち上げ、講習会、試験予定。
- ・診療報酬 回復期リハ病棟に専任等で加算、急性期は病棟専従で加算。  
経腸栄養剤の診療報酬についての調査、がん専門管理栄養士配置加算などを要望している。

## (4) 広報部 (池谷理事)

広報トピックス静栄9号担当者校正作業 (鈴木理事・田森理事・若林理事・池谷)

4月11日トピックス静栄9号校正作業 1回目

原稿のレイアウト修正・校正チェック。

4月18日トピックス静栄9号校正作業 2回目 (若林理事・池谷)

構成原稿2回目:スペルチェック・他。

総会の時のスライドについて確認をお願いしたい。

## (5) 情報管理(若林理事)

ホームページの年度更新を行った。

年度で削除し、平成28年度の方は残して27年までを削除。

掲載期間2年間としている。

(6) 地域活動事業部(若林理事)

委託事業について

① 富士宮市「外食栄養成分表示事業」

委託契約を5月に予定。

事業内容：外食栄養成分表示店 10 店舗及び健康講座 1 回

外食栄養成分表示店の募集について、富士宮市広報紙に掲載予定

② 静岡県地域農業課「幼児から始める食育講座」

4月11日に担当者顔合わせに県庁(若林・池谷)

4月中旬に担当者レベルでの再度打ち合わせ予定

委託契約は2本に分割

i 幼児から始める食育講座・リーダー研修開催業務委託(仮)…消費者庁の交付金 6/24 5/1 契約。

ii 幼児から始める食育講座・出前講座開催業務委託(仮)…農水省の補助金 少し遅れる。

③ 静岡県生活衛生営業指導センター

「飲食店等における栄養成分表示定着促進事業」・「元気を見つめる外食活用推進事業」

5月16日に担当者会議実施。(委託内容についての打ち合わせ) 【若林・池谷】

④ 食の環境整備事業について

食の環境推進事業については、県も予算が切迫している。国に対して請求している。

予算額や内容も内々には決まっている。いつでも動ける体制でいてほしい。

(7) 栄養ケア・ステーション事業報告(久保田理事)

(4月1日から4月21日現在)

① 業務受託状況

特定保健指導 3 件、病態栄養指導 6 件、在宅介護支援 1 件、食育支援 57 件、

食と健康支援 3 件 計 70 件

② 職業紹介事業

求人件数 新規 2 件、求職者・紹介者・雇用成立 いずれも 0 件

③ 大塚製薬(株)委託事業「ウエルネスセミナー講師養成研修会」実施報告

4月1日 参加者数 25 名(会場：静岡支店)

4月15日 // 19 名(会場：浜松支店)

※本業務依頼は、既に 2 件ある。

④ 提案事項

食品表示法に基づく栄養成分表示作成の研修会について

◆食品表示法は 2015 年 4 月に施行され、完全実施まで猶予期間 5 年間(2020 年 3 月まで)

食品加工業者より会員個人または栄養ケア・ステーションに「栄養成分の算出」依頼が予想される。

本会の研修会の一環として、「食品表示法に基づいた栄養成分表示研修」の実施が必要ではないか？

上記についての研修会を行い、広報する。研修会の方法については、再度検討する必要がある。

すでに栄養士会に、食品表示に対する問合せが2-3件ある。

\*今年度は研修会予算を確保していないが、実施する予定。受益者負担等を検討。

飲食店等の栄養成分表示は委託事業で行っているが、計算値の数値が表示に関しては任意だったが、「食品表示法に基づいた栄養成分表示」の場合、対象が飲食店ではなく加工食品を製造している業者に対して、加工食品の栄養成分表が義務表示になった、規模の小さなところでは分析に出すと負担が大きくなるため、栄養士会に問い合わせが増えることが予想される。

食品表示法では、表示した値と実際に分析した値の誤差が許容範囲を超えると、表示義務違反になり罰則があるため計算値で算出する場合、栄養成分表示のスキルアップが必要ではないか

食材によって、季節等でも数値の幅があるため、どのような表現をするか。

栄養成分表示に対してどこまで計算値を用いて対応するかを検討する必要がある。

#### (8) 賛助会員の退会について (岡本副会長)

㈱三和化学研究所 (代表者: 静岡支店長 奥村 竜彦)

静岡市駿河区南町14番1号 水の森ビル7階

#### (9) その他

特になし

### 5 協議事項

#### (1) 平成28年度事業報告及び決算の理事会承認の件 (岡本副会長)

6月3日定時総会において、28年度の事業報告と決算報告の承認を得る。

当日の事業報告は新井副会長(事業部長)、決算報告は岡本副会長(総務部長)が担当する。

#### ① 事業報告(案)について (新井副会長より説明)

公益事業は二つに分かれており、公1と公2がある。

内容については、総会議案集のとおり。

・収益事業 特定保健指導用資料の販売は終了した。

ホームページにも終了と掲載しているが、在庫はある。決算資料の財産目録に40,128円計上している。三役で在庫品に目を通し、総会時に販売できるものか処分するのか検討する。ホームページはそのままとする。

下記について、修正することとして、全会一致で承認された。

#### 《修正箇所》

1P 会長挨拶 供食→共食

3P (6) 2月22日のテーマ「～あぶら(脂質)…」→「～」の部分を削除する。

3P (7) 栄養成分表示作成講習会の講師名 はじめの助手を補助に変える(職名とかぶっている)

8P (8) 地区別健康づくり推進研修会 ③各地区の研修会

・富士宮市保健センター→富士いきいき病院 講師富士保健福祉センター栄養士 井上 平塚  
非会員の参加が12名あった。

・6月29日参加人員 25名→47名。

9P (4) 田方地区→重複のため削除

11P (3) 年間活動報告

⑥ 公衆衛生協会 公衆衛生事業功労被表彰者の久保田理事も掲載する。

12P お友達紹介 27 年度→28 年度

② 平成 28 年度貸借対照表 (岡本副会長より説明)

貸借対照表について説明

今年度から記念事業積立金を半額とし、新たに災害支援積立金を同額で積み立てた。

③ 平成 28 年度損益計算書【正味財産増減計算書】(岡本副会長より説明)

④ 平成 28 年度財産目録 (岡本副会長より説明)

貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録をもって、公益法人として会員に知らせなければならぬ。会費の値上げと経費を節減したことにより、収支としては黒字となった。

※ 監査報告 (紅林監事より)

4 月 19 日、平成 28 年度の監査を行ったが、適正に処理されていたので報告する。

貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録については、全会一致で承認された。

(2) 研修部

① 6/3 定時総会・講演会

前回の理事会でランチョン総会を提案したが、三役で協議検討したが、実施は難しいと判断したため行わないこととした。

○タイムスケジュール (案)

10:30~11:30 会長挨拶、来賓挨拶、表彰

「静岡県健康課題の現状(仮)」 静岡県健康増進課 (実際は30分)

11:30~12:00 休会

12:00~13:00 休憩、(賛助会員展示)

13:00~14:00 総会(後半)

14:00~14:30 休憩、(賛助会員展示)

14:20~15:50 特別講演「(仮) 管理栄養士・栄養士の知識で日本をもっと元気に!

～バランスよく食べる、朝食の意義を再確認してみませんか?～」

神奈川県立保健福祉大学 教授 鈴木志保子先生

1 日定時総会として、その中で講演会を行う。

午前中、健康増進課長に講演していただき、間に議事を挟み、最後に鈴木志保子先生の特別講演とする。健康増進課長の講演については、演題、時間等について確認する。

同日、連盟静岡県支部も総会を開催するが、国会議員間で栄養士法を改正しようという動きがあるようである。連盟としても、法改正にむけて活動していくため、連盟に加入することをすすめたい。

○アンケート内容について

はがきのアンケートはしないが、当日はアンケート取る。

各事業部でアンケート内容の要望の検討。研修部で考える。

以上について、全会一致で承認された。

② 11/3 日栄委託事業「指導者の為の健康・栄養セミナー～スポーツ栄養～」(大塚製薬)

あざれあ大会議室

○タイムスケジュール (案)

13:00～14:30 (90分)「スポーツ栄養」 神奈川県立保健福祉大学教授 鈴木志保子先生

14:30～14:45 (15分) 情報提供(大塚製薬)

14:45～15:00 (15分) 休憩

15:00～16:30 (90分)「自由テーマ\*」静岡県栄養士会 選定講師

\*スポーツ栄養に沿った内容を優先して検討

自由テーマの講師について、静岡県に関連した有名スポーツ選手等、今後具体的に検討していくこととする。

以上について、全会一致で承認された。

③ 生涯教育 29年度の年間計画について(生涯教育実務・基本)

○通知文の作成と発送

5月連休明け発送のため、今月中に担当者は事務局に提出する。次の発送は7月末か8月上旬のため、今回9月上旬の研修会通知まで含む。

○基本研修(DVD)

3・25、26 県大で実施。アンケートは好評。

演習も継続して欲しいとの希望。4-1～4 大半が60～70分程度。

確認テストもあり。その場で解説、答え合わせ。担当者がテストを準備。

静岡県内で時間・場所等の融通を利かせるため、計画を立てて登録していく。

少人数(5-6人)でも可

演習は改めて別日に開催。研修部で主催する。希望者は研修部に申し出る。

ホームページでもアンケートを載せていく。

日栄は29年度に2本作成との情報あり。栄養指導と倫理。販売までは未定。

希望があれば研修部まで。

以上について、全会一致で承認された。

④ 栄養士交流会について(西部・中部・東部)

中部は5月27日。(メディケアフーズショーと同日)担当新井副会長。

東部と西部はブロック研修と日を合わせる。東部担当渡邊理事、西部担当古橋理事。

以上について、全会一致で承認された。

⑤栄養管理普及会の単位認定申請について

7月29日新栄養管理システム研修会 実務演習 46-206 1単位

実務講義 46-104 1単位

栄養管理普及会より申請。演習と実務。

(新栄養ケアマネジメントシステム・新栄養指導支援システム)

以上について、全会一致で承認された。

(3)6月3日 定時総会の運営について

役割分担

総合司会 赤堀理事

書記 寺田理事 田森理事 (出席できなければ長谷川理事)

議事録署名人 渡瀬理事 諏訪理事

会場係 新井副会長 寺田理事 池谷理事 田森理事 (避難誘導も同じ)

展示係 篠原理事 小嶋理事

会員受付 渡瀬理事 長谷川理事 大瀧理事 鈴木理事 石垣理事 矢ノ下理事 (諏訪理事)

原田理事

接待 坪井会長 岡本副会長 新井副会長 若林理事 久保田理事

生涯教育 渡邊理事 古橋理事

表彰介助 福山理事

賛助会員の展示について、一部の丸机使用についてはクレームがあったので、工夫して、全て長机としたい。

業者展示は抽選。毎回2階の倉庫の長机を借りている。

丸机は受付などで。長机は展示用に。通常17社 楽屋裏・サイズ異なる机あり。

8:30 集合 8:30~理事会を行う。

総会の昼休みに流すスライド 5月13日締め切り。研修会は研修部。各事業部でスライド作成。

以上について、全会一致で承認された。

(4)静岡県栄養士会 法人設立5周年記念事業について (坪井会長)

平成24年4月1日に公益社団法人となり、28年度末をもって5年の節目となった。

28年度末をもって公益法人5周年。周年事業で記録を残すことが大切。

29年度のうちに公益法人5周年の記念誌発刊、記念パーティなどを検討。

周年記念事業ではOBを委員にしていることが多い。予算160万円程。

公益社団法人(H5)としての周年でもよいか。社団法人H15⇒10周年。H30⇒25周年

平成30年度に法人25周年で記念大会と記念誌を検討。

次々会の理事会で、委員を歴代の理事や会長などから抽出し、内容を詰める。

以上について、全会一致で承認された。



(5)5月13・14日 平成29年度日本栄養士会諮問会議での質問・提案事項について(坪井会長)  
質問や提案事項があれば、後日連絡してほしい。

(6)日栄通知「ミルクでおいしく減塩＝乳和食のすすめ研修会」開催地選定の案内(坪井会長)  
全国で3ヵ所程度を予定している。申込締め切りは6月末まで。  
静岡県としては、見送りすることとする。

以上について、全会一致で承認された。

(7)8月4日(栄養の日、栄養週間)での広報イベント事業について(坪井会長)

8/1～8/7 栄養週間。静岡県栄養士会として積極的にアピールしていく。

8/4 浜松駅・静岡駅・三島駅 ⇒ 通勤時間帯にピラマキなどの事業を検討する。

医療事業部の全国リーダー研修会では、ゼスプリがキウイフルーツを給食やイベントで使用して欲しいという案があった。210個/県の割り当てがある。他の事業部でも関係があるのではないかと。

しかし、主要駅でのピラマキは大変であるので、他の方法にすることとなった。

共食のすすめなど、県にも協力を求めて、やれる方法を考えていく。

栄養の日のイベントを行うことについては、全会一致で承認された。

(8)収益事業「フレイルチェック票」作成について(坪井会長)

栄養士会が独自でパンフレットを作成し、企業に販売していく

口腔内のフレイルに触れているものは少ない

収益に変えて県民のため、会員のスキルアップのために使えたら。

静岡県は全国に先駆けて、働く世代の健康管理に切り込んでいる。

「健康企業宣言」をしてくれる企業を募集している(現在160社くらい)。

国の予算も巻き込んで取り組む姿勢と聴いた。当会も協力していきたい。

以上について、全会一致で承認された。

(9)イベントベスト(災害時含む)の検討について(寺田理事)

DATで活動する上で静岡県栄養士会としてユニホームを所持している方が、広報面においても良いと思われ、ベストタイプのユニホーム作成の提案があった(見積もり付き)。提案に対して、静岡県栄養士会として、様々なイベントにおいても使用できるものを作ってはどうか、という案がだされた。その中で、ビブスという提案もあがった(予算的に安価であるため)。

既に、静岡県栄養士会として、のぼり数枚、エプロン20枚、ケアステのジャンパーがある。

腕章などの提案もあり、見積もりを取り、再度検討することとする。

以上について、全会一致で承認された。

(10)日本栄養士会情報提供 農林水産省「地域の魅力再発見食育推進事業」について(若林理事)

食育推進事業の補助金は事業費の1/2が国から。1/2は都道府県が負担。

栄養士会としては、県の事業「幼児から始める食育講座」として本年度も受託している。

実施主体が、県、都道府県。民間団体となっているので、広報する必要はないと考える。

以上について、全会一致で承認された。

(11) 厚生労働大臣表彰候補者の推薦について (坪井会長)

候補者：昨年度の県知事表彰受賞者 2 名

栄養指導業務功労：芹澤正江会員・関 明子会員

以上について、全会一致で承認された。

(12) 「毎日社会福祉顕彰」候補者の推薦について (坪井会長)

候補者：吉田隆子会員 (磐田市在住)

功績：(NPO 法人こどもの森 主宰者) 長年の食育活動による地域への貢献

以上について、全会一致で承認された。

(13) 日本栄養士会「栄養改善奨励賞」候補者の推薦について (坪井会長)

当会からは今まで推薦していない。

該当者があれば連絡をしてほしい。

(14) 日本栄養士会顕彰候補者の推薦について (坪井会長)

静岡県の表彰を受けてから日本栄養士会表彰という流れにしていきたい。

今後、静岡県表彰規定の第 2 条 (3) 50 歳以上という条件を外すように改正する。

推薦者については、3 役と監事、静岡市内在住の理事 2 名で検討する。

本人が貰うことは仲間でもらうことにもつながる。顕彰選考委員会とする。

今回について、

① 50 年会員会長顕彰 該当者なし

② 25 年会員会顕彰 6 人

全会一致で承認された。

(15) 静岡県会長表彰候補者の推薦について

栄養指導業務功労者 候補者 19 名 (6 月 3 日の定時総会にて顕彰)

一部の会費未納者について、表彰の前までに会費を入金してもらうよう依頼する。

全会一致で承認された。

(16) 平成 29 年度事業部書類一式について (若林理事)

研修会実施報告書、研修会交流会実施報告書、講演依頼、講師報酬支払いについて書式変更有り。

講演依頼も 3 枚から 2 枚に変更する。

講師料は内税、振込とする。交通費の届出書は事前提出。車の項目を記入、20 円/km。

C-13 を作成して事務局に送っておけば、事務局で C-14 を作成してくれる。

C-15 の発送申込書も事務局に送る。準備品一覧を記載しておく。準備品の受け取り日も必要。

報告書は決算報告書を使用する。今までと同じ。支出の振り分け書のコードを使用する。

会議費については、スタッフには旅費日当が出るため、飲食代は出さない。会議費は、講師の茶

菓子代のみ該当する。

職域事業部の日栄会議等への参加旅費については、本日、各部長に仮払金を渡した。

これについては、旅費支出明細書を添付した支出伝票により会計報告する。

研修会に必要な細々した消耗品等については、立て替え払いをしておき、後日、領収証と引き換えに事務局から支払うこととする。年度末の3月20日までには精算する。

研修会講師に関するマイナンバー情報取得については事務局が随時判断し、対応する。

・研修会企画のための参考として研修会名簿に年代の項目が欲しい。個人情報に当たるため、年齢をそのまま記載するのはできないが、事務局で名簿を作成する際に、40代ならば“4”と備考欄に記入することとする。

・講師土産について、運営委員が講師の場合は、講師料がなければ手土産。基本は出さない。

・C-1 研修案内通知書面には、担当者の職場の連絡先・勤務先名は書かない。

担当者氏名は書かないで、事務局一本化。

全会一致で承認された。

#### (17) 新入会員の承認について (岡本副会長)

全会一致で承認された。

## 6 連絡事項

### (1) 6/17 福祉寺子屋 (西郡会場、福祉施設)

9/30・10/1 第7回 JDA・DAT リーダー研修会。(会場は神奈川)

11/18 在宅介護者食生活支援研修会 (会場はあざれあで予定)

### (2) サンウエル沼津の更新カードが来ているので、必要な場合は池谷理事まで申し出る。

## 8 確認事項

### (1) 行事日程の確認について

### (2) その他

5月 会員への発送通知の確認・・・(次回の通知発送は7月末～8月上旬)

- ・ 定時総会開催通知
  - ・ 定時総会議案 ・ 定時総会出欠票 (議決権行使書【書面表決】)
  - ・ 定時総会及び講演会
  - ・ 6/24 食育推進リーダー研修会
  - ・ 6/25 給食管理システム研修会
  - ・ 5/27 中部地区交流会
  - ・ 7/2 生涯教育実務研修会 (「栄養診断」 講師：足立香代子先生)
  - ・ 7/29 新栄養管理システム研修会
  - ・ 8/26 生涯教育実務研修会 (「アレルギー」 講師：鈴木恭子理事)
- (・8/26・27 東海北陸諮問会議) 日程確認

- ・9/3 生涯教育実務研修会（「パワーポイントの効果的な活用」講師：未定）
- ・9/30 生涯教育実務研修会（「(仮) 高齢者と栄養」講師：吉田貞夫先生）

以上

この議事録が正確である事を証するために、会長及び副会長並びに監事は記名捺印する。

平成 29 年 4 月 23 日  
公益社団法人 静岡県栄養士会

会長 塚本厚 

副会長 岡本康子 

副会長 新井英一 

監事 秋谷美恵子 